

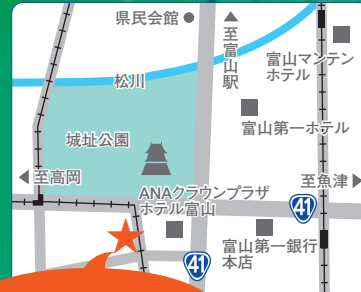
研究成果発表会

日時 平成22年6月8日(火) 午後2:30～

会場 富山国際会議場2F 多目的会議室

お申込方法 ハガキ、FAX、電話、E-mailで5月28日(金)までにお申込ください。
 なお、その後も随時お申込を受付いたします。

お申込お問い合わせ 富山第一銀行奨学財団事務局 〒939-8212 富山市掛尾町626番地
 TEL・FAX 076-422-2829 E-mail:tomiken@micnet.ne.jp



富山国際会議場

入場料無料

A会場 201号室



開催にあたり

財団法人 富山第一銀行奨学財団 理事長
 金岡 純二

当財団では昭和34年の財団設立以来行なっている学生への奨学金の給貸与の他に、昭和59年から学術研究活動の支援を目的として、富山県内の高等教育機関へ研究助成活動を行なっております。当活動は、平成21年度までの26年間で、件数628件・金額2億6千493万円となっております。この度、平成21年度に研究助成を受けられた先生方の「研究成果発表会」を開催いたします。当発表会は、研究内容とその成果を企業の方や地域の皆様にご紹介するもので、今回で4回目の開催となります。

産学交流の場としてまた地域の皆様とのふれあいの場として、ご来場を心からお待ちいたしております。

主催／財団法人 富山第一銀行奨学財団

共催／富山大学・富山県立大学・富山国際大学
 富山短期大学・富山高等専門学校

後援／富山県・富山市
 財団法人富山県新世紀産業機構

14:30～14:40	開会挨拶
14:40～15:00	富山湾高波被害の原因を究明 富山大学寄り回り波プロジェクト中間報告 富山大学総合情報基盤センター 講師 奥村 弘
15:00～15:20	イオン液体を用いたバイオマス成分の迅速な分析法の開発 富山県立大学工学部生物工学科 准教授 岸本 崇生
15:20～15:40	環境に負荷を掛けない洗浄システムの研究 富山国際大学現代社会学部環境デザイン専攻 教授 尾畑 納子
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:10	富山県における使用済み自動車輸出の経済分析 富山大学極東地域研究センター 准教授 山本 雅資
16:10～16:30	北陸地方における大気中の過酸化水素濃度の測定 富山県立大学工学部環境工学科 准教授 渡辺 幸一
16:30～16:50	富山の女性文学の検証と富山学発展のための調査研究 富山大学人文学部 教授 金子 幸代
16:50～17:00	閉会挨拶

B会場 202号室

14:30～14:40	開会挨拶
14:40～15:00	男性有職者の家族介護に関する意識調査 富山短期大学福祉学科 准教授 石橋 郁子
15:00～15:20	多点同時血流計測による生体内血管血流情報の3次元分布高精度測定システムの改良 富山高等専門学校電子情報工学科 助教 秋口 俊輔
15:20～15:40	脳-機械インターフェイスを用いての次世代知能ロボットのコントローラ開発 富山大学理工学研究部(工) 准教授 チャピ ゲンツイ
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:10	富山県におけるスクールソーシャルワーカーの実態と現状分析 富山国際大学子ども育成学部 講師 村上 満
16:10～16:30	生薬エキスの防虫効果に関する研究 富山大学和漢医薬学総合研究所 特命准教授 伏見 裕利
16:30～16:50	X線非破壊検査のための簡易放射線イメージャの開発 富山高等専門学校専攻科 准教授 高田 英治
16:50～17:00	閉会挨拶

研究成果発表会プログラム・概要

A会場・201号室

■ 発表者	■ 題目	■ 概要
富山大学総合情報基盤センター 講師 奥村 弘	富山湾高波被害の原因を究明 富山大学寄り回り波プロジェクト中間報告	突如富山湾を襲う高波-寄り回り波の実態と原因究明を進めてきた。江戸時代の古文書、絵地図の解析、2008年2月25日の寄り回り波について、現地調査の結果浮かび上がった被害の実態、そして富山湾独特の海底地形によって湾北東部から入ってきたうねりが沿岸部で急激に高まるしくみをシミュレーション・テクノロジーにより示す。
富山県立大学工学部生物工学科 准教授 岸本 崇生	イオン液体を用いたバイオマス成分の迅速な分析法の開発	CO ₂ 排出量の削減による地球温暖化防止のため、再生産可能なバイオマスからのエネルギー生産や物質生産に関する研究に注目が集まっている。本研究では、イオン液体に木質バイオマスを溶解させることにより、木質バイオマスの細胞壁全成分の2次元NMRによる一斉分析法について報告する。
富山国際大学現代社会学部環境デザイン専攻 教授 尾畑 納子	環境に負荷を掛けない洗浄システムの研究	家庭で使用する洗剤の界面活性剤を減量化して水や土壌への環境負荷軽減を図るため、アルカリ電解水を洗浄に用いることの可能性を探った。除去性、形態性などの総合的な観点からアルカリ電解水に界面活性剤を配合して洗浄性を調べた結果、市販洗剤の界面活性剤の約半量に減量化でき、アルカリ電解水の有効性が認められた。
富山大学極東地域研究センター 准教授 山本 雅資	富山県における使用済み自動車輸出の経済分析	中古自動車の輸出ビジネスでは富山県は全国有数の集積地であった。特に、ロシア向けに限れば、全国一といてよい。しかしながら、ロシアが金融危機後の保護貿易主義の一環として、関税を引き上げたことにより壊滅的な打撃を受けた。本報告ではこの影響について経済学の観点から分析する。
富山県立大学工学部環境工学科 准教授 渡辺 幸一	北陸地方における大気中の過酸化水素濃度の測定	大気中の過酸化水素濃度の測定法を確立し、富山県内で大気計測を行った。大気中の過酸化水素濃度は、日中に濃度が高くなる日変化や夏期に高くなる季節変化が観測された。過酸化水素濃度には、オゾン濃度と有意な正の相関関係がみられた。また、大気中の二酸化硫黄濃度と比較を行った結果、寒候期には二酸化硫黄の酸化能力が低くなることがわかった。
富山大学人文学部 教授 金子 幸代	富山の女性文学の検証と富山学発展のための調査研究	明治・大正・昭和にわたり活躍した富山の女性職業作家でオビニオンリーダーである小寺菊子の作品を調査し、作品のデータベースを作成することで、富山の女性の活躍の実態を具体的に検証した。さらに小寺菊子生誕130年記念展覧会を通して、地域に貢献する研究を推進した。今後の富山学発展のため基盤整備に必要な提言を行いたい。

B会場・202号室

■ 発表者	■ 題目	■ 概要
富山短期大学福祉学科 准教授 石橋 郁子	男性有職者の家族介護に関する意識調査	超高齢社会のわが国は、核家族化、晩婚化、非婚化の影響から多様な家族形態を呈している。家族形態の変化は、「妻を介護する夫」「親を介護する息子」等、男性介護者の増加をもたらしている。働いている男性を対象に行った「家族介護に関する意識調査」について報告する。
富山高等専門学校電子情報工学科 助教 秋口 俊輔	多点同時血流計測による生体内血管血流情報の3次元分布高精度測定システムの改良	生体の血流状態を計測する従来のレーザードップラー血流計(LDV)では、深さ方向の詳細な情報が得られないため三次元測定は不可能であった。本研究では流速情報を持った新たな血管血流の三次元測定を行うことを目的とした多点同時計測LDV装置を利用したin-vivo血管血流三次元イメージング装置の開発を行った。
富山大学理工学研究部(工) 准教授 チャビ ゲンツイ	脳-機械インターフェイスを用いたの次世代知能ロボットのコントローラ開発	本研究では脳-機械インターフェイスシステムを利用して、知能ロボットの人工ニューラルコントローラを開発した。そして、開発したシステムを応用し実時間での脳波を用いてロボットを制御する実験を行った。効果的なニューラルコントローラを開発し脳信号を高精度なモーター信号に変換して複数の人工アクチュエータを制御した。
富山国際大学子ども育成学部 講師 村上 満	富山県におけるスクールソーシャルワーカーの実態と現状分析	文部科学省がスクールソーシャルワーカーを全国に配置して2年が経過した。本研究では、富山県におけるスクールソーシャルワーカーと教員が抱える負担に焦点を当て、その実態を明らかにするとともに、負担を軽減するための方策について検討し、県独自の富山型スクールソーシャルワークのあり方について提案するものである。
富山大学和漢医薬学総合研究所 特命准教授 伏見 裕利	生薬エキスの防虫効果に関する研究	数種の生薬材料を用いて五箇山和紙を染色し、チャバネゴキブリを用いた喫食忌避効力の有無を検討したが、良い結果は得られなかった。次に、アカマツ材を染色し、イエシロアリを用いて喫食忌避効力を検討したところ、さらなる検討が必要であるが、数種の生薬に、イエシロアリに対する喫食忌避効果の存在が示唆された。
富山高等専門学校専攻科 准教授 高田 英治	X線非破壊検査のための簡易放射線イメージャの開発	X線非破壊検査ではX線フィルムによる撮影が行われているが、現像後でないと結果が分からず、現場でのX線発生装置とX線フィルムの位置決めが手間がかかっている。本研究ではX線によって発光する光ファイバと光電子増倍管を組み合わせ、X線透過測定の大まかな結果が手軽に測定できる安価なシステムの開発を試みた。

富山第一銀行奨学財団研究助成セミナー 研究成果発表会

申込書 FAX:076-422-2829

5月28日(金)までにお申込ください。なお、その後も随時お申込を受付いたします。

会社名			
住所	〒 —		
	TEL ()	FAX ()	
所属部署		役職	
参加者氏名			

※記載いただいた「氏名」「住所」「電話番号」等の個人情報は、今回の発表会の運営のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。